

朗報です！

今年からは、
お子様や介護者の方と一緒に参加できます！

会場：「コミュニティスペースとんとんひろば」

〒923-0904 小松市小馬出町 35-1 TEL：0761-48-4601

2階 認知症ケアコミュニティマイスター養成研修会

1階 マイスターの会による“Cafe”



子育て中の方、介護中の方、
孫守り中の方も是非、一緒
にお越しください。
研修中は、マイスターの会
のメンバーがCaféで楽しく
お待ちしております。



受講した方の感想は？

- ・とことん当事者が学べた。実際に自分の家族が認知症だったので聞き書きなどを通して、母親の人生に触れることができてよかった。課題で提出した聞き書きをほめられてとってもうれしかった。
- ・時代の最先端で活躍している人達の話が直接聞ける貴重な機会だった。
- ・毎回、ワクワクして参加していた。
- ・憧れの聴診器を使えて感激！介護や医療の専門職の方々と意見交換できて楽しかった。
- ・アクションプランでは、自分の身近な地域の現状について再認識できてよかった。



マイスターになって良かったこと

- ・まったく違う職種の人たちと会えて楽しい。
さまざまなことを話すことで自分のモチベーションがあがる。
- ・知り合いがいっぱい増えた。会うたびに元気になれる。
- ・メンバーやマイスター養成研修会受講生のアクションプランにボランティアで参加して、今まで知らなかったことや出会えなかった人たちにも出会う機会が増えて楽しい。
- ・仕事をしているだけでは出会えない、いろいろな人と交流することができる。
- ・一人ではできないが、みんなで話し合いながら映画の自主上映などが実現できて楽しい。

【お問い合わせ】

小松市長寿介護課

TEL：0761-24-8168

FAX：0761-23-3243



【お申し込み先】

(受託者) NPO 法人

いのちにやさしいまちづくり ぽぽぽねっと

TEL：0761-23-7307

FAX：0761-48-4977

MAIL：info@popoponet.com

ホームページ：http://popoponet.com/



小松市認知症ケアコミュニティマイスターになりませんか

そもそも…

小松市認知症ケアコミュニティマイスターって ??

小松市では、『とことん当事者』を合言葉に、認知症になっても自分らしく役割をもって生きていけるまちづくりを推進しています。地域の課題を『自分ごと』として地域のみなで推進できる人材として、『小松市認知症ケアコミュニティマイスター』として養成しています。『自分ごととして、地域のために活動したい！』『地域づくりについて学びたい』という熱い思いを持った方、ぜひ一緒に学び、地域でアクションを起こしませんか！



平成 30 年度認知症ケアコミュニティマイスター



数年にわたっての単位取得も可能

参加費
無料

どうやったらマイスターになれるの??

年間で開催される必要な養成講座の単位数を受講し、自分が出る、あるいは自分だから出来るアクションプランの実践を行います。

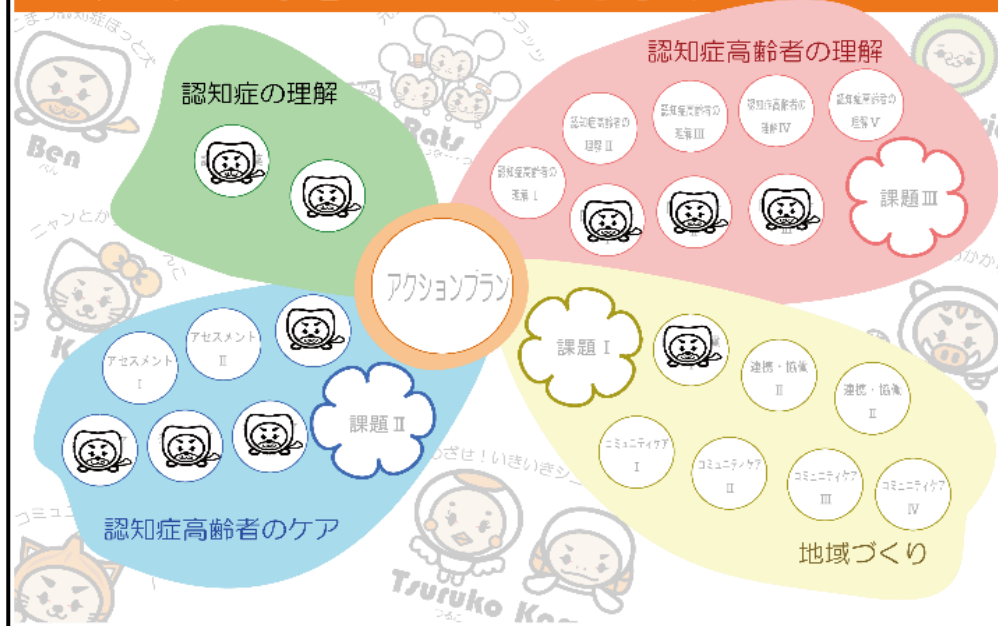
医療保健福祉の専門職の方だけでなく、当事者や介護者、住民、企業等、みんなが一緒になって、『暮らし続けることができるまちのあり方』を考え、アクションしてステップアップしていきます。

今年度からは、市民マイスターとして、どなたでも応募できます。



身近なことからはじめよう！ スタンプを集めてあなたも、マイスターになろう！

マイスターめざしてがんばろう！



<講義> 4つのカテゴリー

- ① 認知症の理解
- ② 認知症高齢者の理解
- ③ 認知症高齢者へのケア
- ④ 地域づくり

<演習>

- ① わたしが行う地域づくりとは
→ 話し合いの参考になります
- ② 排尿・排便チェック表
→ 自分の状態がわかります
- ③ 聞き書きの実践
→ まとめて本になります

<アクションプランの実践> 全4回

自分ごととして地域のための活動します

※演習やアクションプランを考える際には、マイスターの会がサポートします。

すべての講義、演習、アクションプランコースを修了すれば、
「マイスター」として認定されます！

これまでどんなアクションをしてきたの??

認知症患者との劇団を結成し、お芝居の共演をしたり、介護現場や介護の仕事を
知ってもらうための映画上映も行いました。他にも認知症 Café や講座等、
各マイスターがそれぞれの立場でさまざまなアクションを展開しています。

香りとタッチで癒しの時間を
つくる企画



“いきいきサロン”を立ち上げる企画



“聞き書きで伝える”企画

- ・ その方の人生を語っていただき
本にして家族に伝える
- ・ 昔の映像を見ながら語りあう
“回想法”を用いた「ことぶきカフェ」
- ・ 思い出そう昭和懐かしクイズ

“つながりを糸からストローへ
最後はパイプ”企画
マンションと地域の現状を再認識

会社の仲間たちに
自分が養成講座で学んだことを伝える
“プチカフェ”企画

“ほんわかあったか Cafe”活動の企画

自分の事業所の空き時間を利用した
入浴ボランティア企画
“くつつり湯にかけける男の物語り”

地域で“高齢者の消費被害者防止”
みまもり活動企画

“まちのマップ”を通して
自分のまちの素敵なところからものを
見つける企画

認知症をわかりやすく伝える企画

子供たちには“紙しばい”披露！

高齢者には“認知症金色夜叉”の
自主制作・演出の劇

絵本を通して
“放っておけない便秘”を
学べる企画

“認知症が疑われる人に対する
見守り活動”企画
民生委員としての工夫

マイスターになってからは…



昼夜2回上映し、いずれも満員御礼でした



映画上映会の企画をしました



月1回集まって意見交換をしています

みなさんの協力で
パンフレットも作
成しました。